

地理ご担当先生

第一学習社編集部

令和 6 年度用 高等学校教科書
「高等学校 地理総合」(地総 706)
資料更新・記述変更のお知らせ

平素より弊社発行教科書には格別のご愛顧を賜り、深く感謝いたしております。

現在ご使用いただいている弊社発行の「高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる」(地総 706) 教科書につきまして、以下の資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更がございます。

これらは、文部科学省に申請し、承認を得ました。令和 7 年度版で更新・変更いたしますので、ご案内申し上げます。必要に応じて、生徒さんへの周知もお願い申し上げます。

■資料更新および客観的な事情の変更等に伴う記述の変更

ページ	箇所	原文	更新後
3	本書学習上の留意点	地図における国境線と本文中の国名は <u>2023 年 10 月現在の情勢</u> で示していますが、年度が限定される地図・本文では、その当時の国境線・国名で示しています。	地図における国境線と本文中の国名は <u>2024 年 10 月現在の情勢</u> で示していますが、年度が限定される地図・本文では、その当時の国境線・国名で示しています。
5	本書の利用方法		2023 年のデータに更新
11	地図		カザフスタンの標準時を更新
19	GEO COLUMN	<u>2024 年度</u> には 7 機で運用される予定で、安定した測位が可能になると期待されている。	<u>2026 年度</u> には 7 機で運用される予定で、安定した測位が可能になると期待されている。
28	図①地図		端数処理の方法を変更
30	図①		2024 年のデータに更新
30	図④		2022 年のデータに更新
31	図⑤		2024 年の情勢に基づく内容に更新
31	図⑤ タイトル	世界の主な結びつき (<u>2023 年</u>)	世界の主な結びつき (<u>2024 年</u>)
33	表		2022 年のデータに更新
36	図③		2023 年のデータを追加
37	図④		2023 年のデータに更新
37	図④TRY	インターネットの普及率が <u>40%以下</u> の国は、どの地域に多いだろうか。	インターネットの普及率が <u>40%未満</u> の国は、どの地域に多いだろうか。
39	図⑤		2022 年のデータに更新
41	図⑥		2023 年のデータを追加
41	図⑥解説文	2008 年に観光庁が発足し、さまざまな誘致策がとられてきたことも背景に、訪日外国人旅行(インバウンド)者数	2008 年に観光庁が発足し、さまざまな誘致策がとられてきたことも背景に、訪日外国人旅行(インバウンド)者数

ページ	箇所	原文	更新後
		は急激に伸びてきたが、 <u>新型コロナウイルスの世界的まん延により、2020 年以降の人々の移動は激減した。</u>	は急激に伸びてきたが、2020 年からの <u>新型コロナウイルス感染症の世界的流行時には、人々の移動が激減した。</u>
59	図⑤		2019 年・21 年のデータを追加
70	図①		2023 年のデータに更新
80	図①左上		2022 年のデータに更新
80	図①右上		2022 年のデータに更新
80	図③		2024 年のデータを追加
86	図①地図		2023 年 10 月のデータに更新
99	写真⑥ タイトル	チーズ転がし祭り(イギリス・ <u>ブロックワークス村</u> ，2015 年)	チーズ転がし祭り(イギリス・ <u>ブロックワークス村</u> ，2015 年)
101	図④		2024 年のパリオリンピックのデータを追加
105	資料⑤ グラフ		2023 年のデータを追加
108	棒グラフ		2022 年のデータに更新
111	写真⑤ 解説文	<u>690 万人以上</u> が国内で避難生活を強いられ、 <u>550 万人以上</u> が国外に逃れている。	約 725 万人が国内で避難生活を強いられ、 <u>約 635 万人</u> が国外に逃れている。
115	図②		2022 年のデータに更新
117	図⑤		2022 年のデータに更新
118	図③		人口ピラミッド 4 点を 2022 年のデータに更新
120	図⑨		2023 年のデータに更新
122	図①		2024 年までのデータを追加
127	1～2 行目	<u>3,840 万人</u> の HIV 感染者がいると推計され、サブサハラ・アフリカの感染者が最も多い。	<u>3,900 万人</u> の HIV 感染者がいると推計され、サブサハラ・アフリカの感染者が最も多い。
129	11～13 行目	一方、日本のジェンダーギャップ指数は <u>125 位(2023 年)</u> となっており、特に女性の経済参画や政治参画の分野で大きく遅れている。	一方、日本のジェンダーギャップ指数は <u>118 位(2024 年)</u> となっており、特に女性の経済参画や政治参画の分野で大きく遅れている。
129	図⑤		2024 年のデータに更新
132	図②		各項目を最新のデータに更新
134	図①		2021 年のデータに更新
134	図②		2023 年以降のデータを追加
138	図②		2023 年のデータに更新
140	図⑥		2023 年のデータを追加
140	図⑥解説文	東京都の空き家数の推移(『 <u>平成 30 年住宅・土地統計調査</u> 』) 2018 年の日本全国の空き家数は <u>848 万戸</u> で、空き家率(総住宅数に占める空き家の割合)は <u>13.6%</u> と増加している。東京都内の空き家数は <u>熊本県全体</u> の住宅数に並ぶ <u>81 万戸</u> となっている。	東京都の空き家数の推移(『 <u>令和 5 年住宅・土地統計調査</u> 』) 2023 年の日本全国の空き家数は <u>900 万戸</u> で、空き家率(総住宅数に占める空き家の割合)は <u>13.8%</u> と増加している。東京都内の空き家数は <u>鹿児島県全体</u> の住宅数に並ぶ <u>約 90 万戸</u> となっている。
140	地理の スパイス		2023 年度のデータに更新
144	5～9 行目	IPCC の報告では、この気温の上昇は単	IPCC の報告では、この気温の上昇は単

ページ	箇所	原文	更新後
		なる自然現象ではなく、大部分が人間活動による二酸化炭素など温室効果ガスの増加の影響であり、このまま推移すると、21 世紀末には平均気温が <u>0.3～4.8℃</u> 上昇し(地球温暖化)、海面は今より <u>26～82cm</u> 高くなると予想されている。	なる自然現象ではなく、大部分が人間活動による二酸化炭素など温室効果ガスの増加の影響であり、このまま推移すると、21 世紀末には平均気温が <u>1.0～5.7℃</u> 上昇し(地球温暖化)、海面は今より <u>28～101cm</u> 高くなると予想されている。
145	GEO COLUMN		2023 年 10 月のオゾンのデータに更新
155	図④		「自治が実施されている都市・地域」の凡例とポイントを削除
156	FILE 7	<u>2022 年現在、690 万人以上</u> のシリア難民がいるといわれる。	<u>2023 年末現在、約 635 万人</u> のシリア難民がいるといわれる。
159	図③		2024 年 5 月のデータに更新
160	図③		2023 年のデータに更新
160	図③ 解説文	日本の ODA 総額は世界 3 位であるが、対 GNI(国民総所得)比は、OECD 開発援助委員会(DAC)諸国 <u>29</u> か国の中で <u>15</u> 位である。	日本の ODA 総額は世界 3 位であるが、対 GNI(国民総所得)比は、OECD 開発援助委員会(DAC)諸国 <u>31</u> か国の中で <u>12</u> 位である。
160	図④		2022 年のデータに更新
161	GEO COLUMN	活動資金のほとんどを民間からの寄付でまかなっており、 <u>2022 年は 75 以上の国・地域で、68,000 人以上</u> の医師や看護師などが医療行為などに従事した。 <u>2022 年</u> 、MSF 日本は <u>89 人</u> を派遣し、 <u>26</u> の国・地域で活動を行った。	活動資金のほとんどを民間からの寄付でまかなっており、 <u>2023 年は 74</u> の国・地域で、 <u>約 52,000 人</u> の医師や看護師などが医療行為などに従事した。 <u>2023 年</u> 、MSF 日本は <u>103 人</u> を派遣し、 <u>35</u> の国・地域で活動を行った。
165	8～10 行目	また、ブラジルでは近年、大豆の生産が拡大しており、世界の <u>約 36.3% (2021 年)</u> を占め、その多くは中国に輸出されている。	また、ブラジルでは近年、大豆の生産が拡大しており、世界の <u>約 34.6% (2022 年)</u> を占め、その多くは中国に輸出されている。
167	図⑤		各項目を最新のデータに更新
169	図⑩		2022 年のデータを追加
170	図①		2022 年のデータを追加
170	図②		2022 年のデータに更新
171	図⑧		2022 年のデータに更新
174	図②		2022 年のデータに更新
175	図④		「平均世帯収入」と「医療保険加入割合」を 2021 年のデータに更新
176	図①		原油産出量と貿易量を 2023 年のデータに更新
176	図②		各項目を最新のデータに更新
176	図③		各項目を最新のデータに更新
184	図②		能登半島地震の情報を追加
186	図②		2024 年時点のデータに更新